

報道関係各位

平成27年2月16日  
株式会社 クロス・マーケティング

# 働き盛り?の男性40代 約10人に1人が月の残業時間100時間超え 全体の半数が労働時間に不満

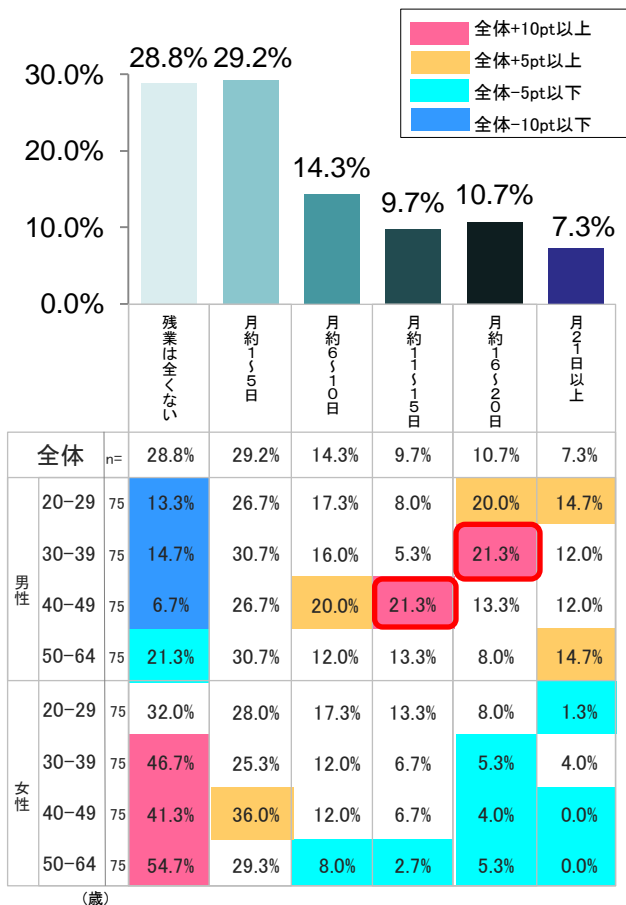
<長時間労働に関する調査>

株式会社クロス・マーケティング(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:五十嵐 幹)は、首都圏(1都3県)に在住する20歳~64歳の男女を対象に、「長時間労働に関する調査」を実施しました。

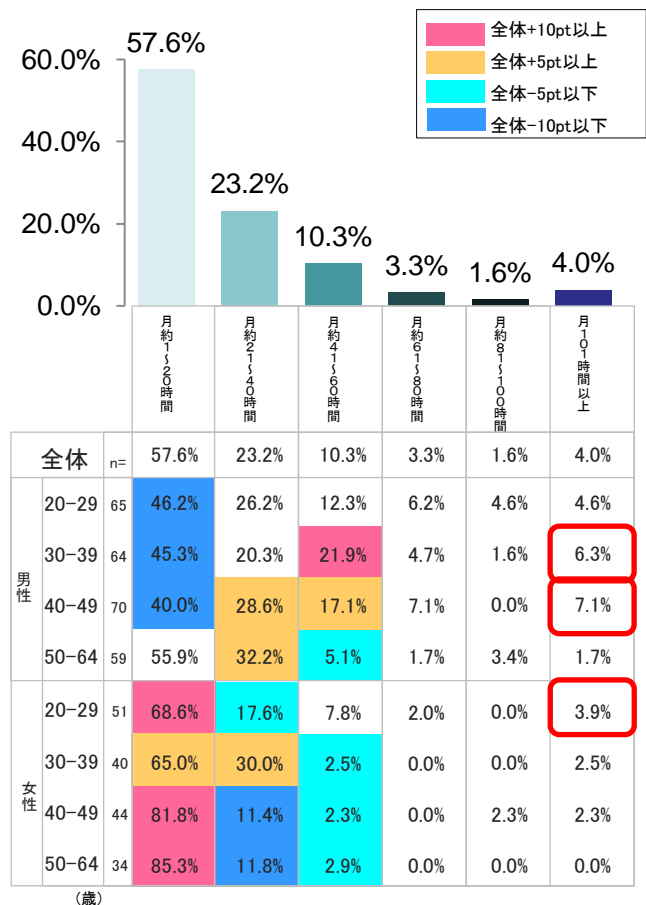
## ■調査結果 (一部抜粋)

- ✓ 月の残業日数は、「約1~5日」が29.2%でトップ。性年代別に見ると、男性30代の「約16~20日」と、男性40代の「約11~15日」がともに21.3%と、他の性年代の割合よりも高くなっている <図1>
- ✓ 月の残業時間では、「約1~20時間」が57.6%で最多をマーク。性年代別に見ると、「約101時間以上残業」している層は男性30代が6.3%、男性40代が7.1%を記録した。女性でも20代の3.9%が101時間以上残業しているなど、超長時間労働の現状が浮き彫りとなった <図2>
- ✓ 今後、自分の残業時間をどうしていきたいかの質問では、全体の50.1%が「残業時間を減らしていきたい」と答えており、大多数の人が現状の労働時間に不満を持っていたり、改善したいと考えていたりすることが窺える <図3>

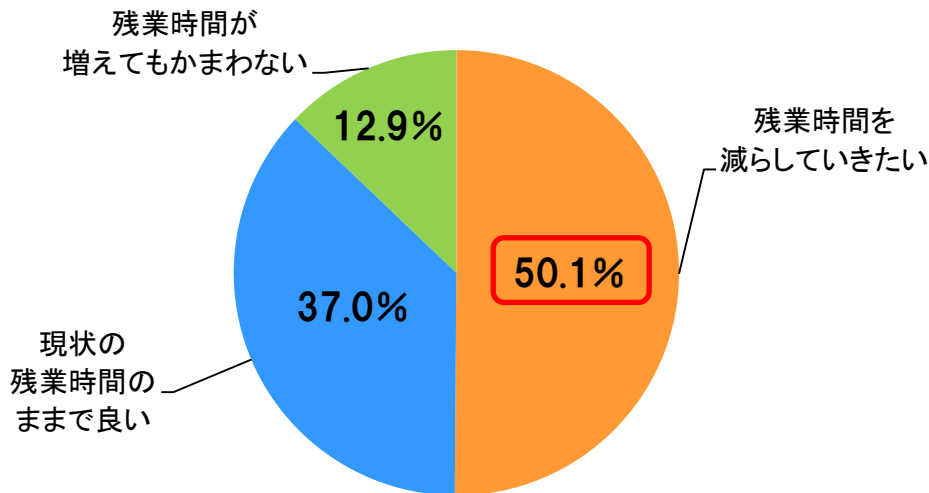
<図1> 月の残業日数



<図2> 月の残業時間



<図3> 今後、自身の残業についてどうしていきたいか



■調査内容

- 属性設問(性別・年齢・居住地・職業・婚姻状況・同居している子どもの有無・同居している子どもの学齢・業種・業務内容)
- 月に何日残業を行うか(SA)
- 月に何時間残業を行うか(SA)
- 自身の残業時間についてどう思うか(SA)
- 月に何時間まで残業代が支払われるか(SA)
- みなし残業で定められている時間(NU)
- 自身の残業時間をどうしていきたいか(SA)
- 自身を「長時間労働者」と思うかどうか(SA)
- 自身を「長時間労働者」と思う人の思い(SA)
- 自身を「長時間労働者」と思わない人の思い(SA)
- 長時間労働を改善するために必要なこと(FA)

■調査概要

調査手法 : インターネットリサーチ(クロス・マーケティング アンケートモニター使用)  
 調査地域 : 首都圏(東京、神奈川、千葉、埼玉)  
 調査対象 : 20~64歳の男女  
 調査期間 : 2015年2月7日(土)~2月8日(日)  
 有効回答数 : 600サンプル

【会社概要】

会社名 : 株式会社クロス・マーケティング <http://www.cross-m.co.jp/>  
 所在地 : 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F  
 設立 : 2003年4月1日  
 代表者 : 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹  
 事業内容 : マーケティングリサーチ事業

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

広報担当:東海林(しょうじ) TEL : 03-6859-2252 FAX : 03-6859-2275  
 E-mail : [pr-cm@cross-m.co.jp](mailto:pr-cm@cross-m.co.jp)

《引用・転載時のクレジット表記のお願い》

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。  
 <例>「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」